

# 緊急消防援助隊情報

## 消防庁ヘリコプター7号機おおたかの就航式について

### 広域応援室

#### 1 経緯

消防庁では、地震等の大規模災害発生時において迅速かつ広域的な情報収集活動を実施し、緊急消防援助隊派遣の判断等をより的確に行うため、消防組織法第50条の無償使用制度により、消防庁ヘリコプターの整備を進めており、今回の7号機を含めて、全国で5機体制となっています。

今回就航する消防庁ヘリコプター7号機は、平成17年に東京消防庁に配備した消防庁ヘリコプター1号機を更新したもので、1号機は就航以来、東日本大震災をはじめ、数多くの大規模災害において活躍してきました。

令和8年4月15日（水）に東京消防庁江東航空センターで執り行われた就航式では、東京都栗岡副知事をはじめとする多くの関係者が列席のもと、大沢博消防庁長官の式辞に始まり、市川博三消防総監挨拶、来賓祝辞、テープカットに続き、最後に東京消防庁鈴木善幸航空隊長から謝辞が述べられました。



式辞を述べる大沢博消防庁長官



テープカット

#### 2 装備等

消防庁ヘリコプター7号機は、優れたホバリング能力（空中に停止する能力）と様々な災害活動に対応可能な広いキャビンスペース（客室容積）が特徴です。加えて、最新鋭の自動操縦機能を備え、安全性に配慮した機体設計となっています。

また、飛行中に取得した映像情報をヘリコプターから直接、人工衛星に伝送するヘリサットを搭載しています。大規模災害初期の被災状況把握などの情報収集に関して、全国どこからでも映像伝送することが可能であり、災害実態を迅速に把握し、初動対応の速やかな判断に繋がるのが期待されます。

#### 3 諸元・性能等

機体番号	JA07FD	
型式	AW139	
諸元性能	全長	16.62m
	全幅	13.8m
	機体全高	4.98m
	全備重量	7,000kg
	最高速度	306km/h
	巡航速度	259km/h
	航続距離	1,061km
	航続時間	5時間13分
座席数	16席	



消防庁ヘリコプター7号機 おおたか

#### 問合せ先

消防庁国民保護・防災部防災課 広域応援室  
TEL: 03-5253-7569（直通）